

「護」を書こう

けがをした鳥を保護した。

3

「護」を使って、文を作ろう。

保	保
護	護

救	救
護	護

愛	愛
護	護

ほご

きゅうご

あいご

★愛護

「動物愛護。」

★救護

「けが人を救護する。」

★保護

「動物を保護する。」

護衛

「王の護衛。」

弁護

「友を弁護する。」

2

言葉と例文を読もう。

★の言葉をなぞって、書こう。

護
護
護
護
護

11	言	1	丶
12	言	2	一
13	言	3	二
14	言	4	三
15	言	5	言
16	言	6	言
17	言	7	言
18	言	8	言
19	護	9	言
20	護	10	言

1

書き順をたしかめて、5回書こう。

護

20画

部首 言
(ごんべん)

意味 まもる。

音 ゴ

おうちの方へ

- 「護」は20画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。